

政策シート

(政策名) 市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進

(予算費目名) 西区役所費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会を実現するため、協働に関わる多様な主体が連携し、観光産業や農水産業の振興、歴史的資産や伝統文化の継承等に係る各種事業を展開する。

①区管理運営事業 ②協働センター管理運営事業 ③区協議会運営事業 ④地域力向上事業 ⑤行政連絡文書配布事業 ⑥自治会振興事業 ⑦浜名湖うなぎまつり開催事業

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	367,190	302,217
決算	323,318	
人件費(A)	284,860	306,880
報酬(B)	1,977	1,907
年間経費(予算又は決算+A+B)	610,155	611,004

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
「市民アンケート」(広聴広報課)による西区の「住んでいる地域の住みやすさ」	点	7.0	目標	6.7	6.7
			実績	6.5	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会を実現するため、協働に関わる多様な主体が連携し、観光産業や農水産業の振興、歴史的資産や伝統文化の継承等に係る各種事業を展開した。

①区管理運営事業 ②協働センター管理運営事業 ③区協議会運営事業 ④地域力向上事業 ⑤行政連絡文書配布事業 ⑥自治会振興事業 ⑦浜名湖うなぎまつり開催事業

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現に向け、計画通りに区事業を進めている。政策指標である「住んでいる地域の住みやすさ」については、目標の数値に届いていないが、これにはインフラ整備や防災対策事業の進捗状況など様々な要因も考えられることから、区としては、区事業を実施する中において、より質の高い行政サービスの提供に努めるなど、ソフト面での政策を充実させることにより「地域の住みやすさ」の実現に向け、今後も取り組んでいく。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	区管理運営事業					118,796	63,336	6.3	0.7	0.6	2.6	
2	協働センター管理運営事業					296,675	91,715	17.0	4.1	1.0	24.5	
3	区協議会運営事業					7,365	338	0.4	0.5	0.2		1,907
4	地域力向上事業					48,334	15,654	4.3	0.5	0.3		
5	行政連絡文書配布事業					29,638	28,238	0.2				
6	自治会振興事業					105,836	99,276	0.9		0.1		
7	浜名湖うなぎまつり開催事業					4,360	3,660	0.1				
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						611,004	302,217	29.2	5.8	2.2	27.1	1,907

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 区管理運営事業

◇事業目的・事業対象

区が取り組む施策やサービスを区民に分かりやすく伝えるとともに、公有財産の適正な維持管理を行うことを目的とする。

◇事業の概要

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1 区役所運営事業 | 適正な区役所運営を推進する。 |
| 2 公有財産維持管理事業 | 西区管内の普通財産(土地・建物)の適正な管理を行う。 |
| 3 庁舎維持管理事業 | 西区役所庁舎の設備保守等、維持管理を行う。 |
| 4 公用自動車管理事業 | 公用車両の安全運行の推進及び適正な管理を行う。 |

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	98,360	63,336
	決算	70,109	
	国・県支出		
	市債		
	その他	1,404	1,414
	一般財源	68,705	61,922
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		60,900	55,460
人工	正規	7.6	6.3
	再任用(h31)		0.7
	再任用(h26)	2.1	0.6
	非常勤	0.8	2.6

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
「市民への約束」評価の平均点(点)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	4.9	4.9			4.9
実績値	4.5				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

1 区役所運営事業	適正な区役所運営を推進する。
2 公有財産維持管理事業	西区管内の普通財産(土地・建物)の適正な管理を行う。
3 庁舎維持管理事業	西区役所庁舎の設備保守等、維持管理を行う。
4 公用自動車管理事業	公用車両の安全運行の推進及び適正な管理を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度	
計画通り	
1 区役所運営事業	市民サービスの向上に取り組み、適正な区役所運営を行うことができた。
2 公有財産維持管理事業	普通財産の適正な維持管理に努めることができた。
3 庁舎維持管理事業	各種法令を遵守し、適正な施設管理を行うことができた。
4 公用自動車管理事業	公用車両の安全運行の推進及び適正な管理を行うことができた。

・事業の改善と見直し

実施結果	
大項目	改善
小項目	その他
事業費	現状
人工	現状
区役所サービスの向上に係る取り組みを行うとともに、公有財産の適正な維持管理に努めることができた。	
今後の方向性	
大項目	改善
小項目	その他
事業費	現状
人工	現状
行政サービスの主体的な役割を担う拠点施設として、市民サービスの向上に努めていく。	

・事業の分類

大分類	管理・監視	細分類	内部管理支援
-----	-------	-----	--------

事業シート (事業名) 協働センター管理運営事業

◇事業目的・事業対象

地域づくりの拠点として、地域活動や行政情報の提供、地域要望・相談等への対応、各種団体の活動支援を行い、コミュニティ活動を通じ活力ある地域づくりと生涯学習を推進する。

◇事業の概要

西区内協働センター8館(神久呂、入野、伊佐見、和地、庄内、篠原、雄踏、舞阪)の管理・運営

- ・地域のまちづくりの推進
- ・地域コミュニティ組織の強化
- ・身近な市民活動の場所としての市民協働スペースの提供
- ・各種団体等への貸館業務(雄踏を除く。)
- ・施設、設備の保守点検業務(雄踏を除く。)
- ・その他、施設の維持管理に必要な業務(雄踏を除く。)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S54	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市協働センター条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	112,708	91,715
	決算	104,774	
	国・県支出		
	市債		
	その他	16,772	28,825
	一般財源	88,002	62,890
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		203,840	204,960
人工	正規	17.0	17.0
	再任用(h31)	3.3	4.1
	再任用(h26)	0.6	1.0
	非常勤	25.5	24.5

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
協働センター(雄踏を除く。)利用者数(人/年)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	317000	318000			326000
実績値	282521				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

西区内協働センター8館(神久呂、入野、伊佐見、和地、庄内、篠原、雄踏、舞阪)の管理・運営

- ・地域のまちづくりの推進
- ・地域コミュニティ組織の強化
- ・身近な市民活動の場所としての市民協働スペースの提供
- ・各種団体等への貸館業務(雄踏を除く。)
- ・施設、設備の保守点検業務(雄踏を除く。)
- ・その他、施設の維持管理に必要な業務(雄踏を除く。)

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

施設の適正な管理運営に努めることができた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 協働・助成 / 事業費 現状 人工 現状

利用者の利便性と安全性の向上のため、適正な施設の管理に努めることができた。また、地域コミュニティの拠点施設として、市民協働による地域課題の解決に努めたほか、各種講座やイベントを実施し生涯学習を推進した。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 協働・助成 / 事業費 現状 人工 現状

地域における市民協働、地域コミュニティ、生涯学習等の拠点施設として、より一層の市民サービスの充実に努めていく。

・事業の分類

大分類 維持管理運営

細分類 施設管理運営(建物)

事業シート (事業名) 区協議会運営事業

◇事業目的・事業対象

地域住民の意見を行政に反映させるとともに、区における市民協働を推進し、もって地域自治の推進を図ることを目的とする。

◇事業の概要

- 西区協議会の開催
 - ・諮問事項、協議事項等の審議
 - ・地域課題についての審議
 - ・建議、要望事項の審議及び提出
- 協議事項等の公表・情報の発信
 - ・会議録を作成し、市HPに公開することにより情報を公開する。
 - ・広報はままつを活用し、会議内容についての情報を発信する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	338	338
	決算	176	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	176	338
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)		1,977	1,907
人件費(千円)		5,840	5,120
人工	正規	0.4	0.4
	再任用(h31)	0.7	0.5
	再任用(h26)	0.2	0.2
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
区協議会開催数(回/年)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	12	12			12
実績値	12				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 1 西区協議会の開催
 - ・諮問事項、協議事項等の審議
 - ・地域課題についての審議
 - ・建議、要望事項の審議及び提出
- 2 協議事項等の公表・情報の発信
 - ・会議録を作成し、市HPに公開することにより情報を公開する。
 - ・広報はままつを活用し、会議内容についての情報を発信する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

地域住民の意見を行政に反映させるため、西区協議会を開催した。また、会議録を市HPに公開するとともに、区協議会だよりを作成し、審議内容等について広く住民に周知した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

区協議会を12回開催し、諮問3件、答申3件、協議12件、報告事項9件、その他2件の計29件について審議した。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

今後も、諮問事項、協議事項等の審議や地域課題の解決に向け活発な意見交換を行い、市民協働によるまちづくりを推進するため、協議会運営の充実を図っていく。

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 団体運営

事業シート (事業名) 地域力向上事業

◇事業目的・事業対象

多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業を実施する。

◇事業の概要

- 1 市民提案による住みよい地域づくり助成事業
市内に住所を有する又は市内で活動する法人その他のグループの提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで効果が期待できる事業
- 2 区民活動・文化振興事業
地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業
- 3 区課題解決事業
区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H25	-	一般会計	自治事務(その他)	地域力向上事業実施要綱、市民提案による住みよい地域	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	17,557	15,654
	決算	13,543	
	国・県支出		
	市債		
	その他	12,024	13,000
	一般財源	1,519	2,654
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		5,620	32,680
人工	正規	0.7	4.3
	再任用(h31)	0.2	0.5
	再任用(h26)		0.3
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事業提案数(件/年)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	15	15			15
実績値	15				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事業実施数(件/年)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	15	15			15
実績値	15				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 1 市民提案による住みよい地域づくり助成事業
市内に住所を有する又は市内で活動する法人その他のグループの提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで効果が期待できる事業
- 2 区民活動・文化振興事業
地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業
- 3 区課題解決事業
区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、市民提案による住みよい地域づくり助成事業(2件)、区民活動・文化振興事業(9件)、区課題解決事業(4件)の計15件の事業を実施した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 一部廃止 / 事業費 縮小 人工 現状

今年度(H27年度)から旧雄踏町で実施していた地域イベントに対する予算措置を廃止した。(H26当初2,719千円)

今後の方向性

大項目 改善 小項目 一部廃止 / 事業費 縮小 人工 現状

平成28年度から、旧雄踏町及び旧舞阪町で実施していた地域イベントに対する予算措置(H27当初1,269千円)を廃止するとともに、さらなる事業の見直しについて検討していく。

・事業の分類

大分類 事業推進

細分類 市民活動

事業シート (事業名) 行政連絡文書配布事業

◇事業目的・事業対象

市からの情報や物品を回覧や配付することにより、住民へ周知、配達するほか、市からの各種調査等の業務を円滑に行うこと等を目的とする。また、これらの業務を通じて地域コミュニティを推進する。

◇事業の概要

- 1 単位自治会に係る事務
広報はままつや議会だより等の行政文書の配布・回覧及び物品の配布。その他、ポスター掲示や必要な調査の実施など、行政からの依頼に基づく行政連絡業務。
- 2 区自治会連合会に係る事務
市からの依頼業務に対する調整や区内単位自治会への必要事項の伝達。区内単位自治会の状況の把握や、市への連絡、とりまとめ等。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	28,324	28,238
	決算	27,875	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	27,875	28,238
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		1,400	1,400
人工	正規	0.2	0.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
行政連絡文書配布事業達成率 (%)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100	100			100
実績値	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 1 単位自治会に係る事務
広報はままつや議会だより等の行政文書の配布・回覧及び物品の配布。その他、ポスター掲示や必要な調査の実施など、行政からの依頼に基づく行政連絡業務。
- 2 区自治会連合会に係る事務
市からの依頼業務に対する調整や区内単位自治会への必要事項の伝達。区内単位自治会の状況の把握や、市への連絡、とりまとめ等。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

広報はままつや議会だよりなどの行政文書を、自治会に対し配付・回覧の依頼をすることにより、住民に必要な生活情報等を届け渡ることができた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

行政連絡文書の内容や配布時期・配布方法、また、委託業務として適当であるかなど、関係課と協議・調整した中で業務を実施することができた。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

市から自治会に対する依頼業務量を把握し、市全体の取り組みの中で自治会業務の負担軽減に努めていく。

・事業の分類

大分類 補助・助成

細分類 補助・助成(公益団体)

事業シート (事業名) 自治会振興事業

◇事業目的・事業対象

地域住民の福祉の向上、夜間における犯罪の防止や交通の安全を図ること等を目的とする。

◇事業の概要

1 防犯灯設置維持管理費助成事業

夜間における犯罪の防止と交通の安全を図るため、自治会が所有し維持管理する公衆街路灯に対し、電気料の全額と補修費及びLED照明設置費等の一部を助成する。

2 自治会集会所整備費助成事業

地域住民の福祉の向上とコミュニティづくりに寄与するため、集会所を新築、増築、改築又は購入する自治会に対し補助金を交付する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市補助金交付規則及び各事業の補助金交付要綱	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	106,243	99,276
	決算	103,181	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	103,181	99,276
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		6,560	6,560
人工	正規	0.9	0.9
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	0.1	0.1
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
自治会集会所(新築・増改築等)補助対象数 (件/年)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	1	1			1
実績値	1				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
既存防犯灯LED化率 (%)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	70	80			100
実績値	73				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

1 防犯灯設置維持管理助成事業

夜間における犯罪の防止と交通の安全を図るため、自治会が所有し維持管理する公衆街路灯に対し、電気料の全額と補修費及びLED照明設置費の一部を助成する。

2 自治会集会所整備助成事業

地域住民の福祉の向上とコミュニティづくりに寄与するため、集会所を新築、増築、改築又は購入する自治会に対し補助金を交付する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

夜間における犯罪防止及び交通の安全を図るため、防犯灯10,499灯に対する維持管理費及び2,857灯の設置に係る費用を助成した。

今年度設置した2,857灯の防犯灯については、すべてLED灯としており、省エネ及びCO2削減を推進した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

省エネ及びCO2削減を推進するため、防犯灯設置に係る費用の助成については、平成25年度からLED灯に限定して行っている。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

自治会活動は地域住民の福祉及びコミュニティの向上に不可欠であり、その拠点となる自治会集会所の建設に係る補助は、今後も継続して行っていく必要がある。また、防犯灯は、夜間の犯罪防止及び交通の安全の確保に役立っており、設置及び維持管理に係る費用の補助については、現状どおり継続していく必要があるが、恒久的に係る維持管理コストの削減のため、引き続きLED化の推進に努めていく。

・事業の分類

大分類 補助・助成

細分類 補助・助成(公益団体)

事業シート (事業名) 浜名湖うなぎまつり開催事業

◇事業目的・事業対象

西区の魅力を区内外に発信するため、地域資源である浜名湖ブランドの「うなぎ」を幅広くPRするほか、西区特産の農産物のPRも併せて行うことで、低迷する消費の拡大を図り地域経済の活性化を図ることを目的とする。

◇事業の概要

「うなぎ」を活用した各種イベントの実施、さいたま市及び浦和うなぎまつり実行委員会との交流、西区特産の農産物のPR等を行う「浜名湖うなぎまつり」を開催する。

- ・開催年月:平成28年11月(予定)
- ・開催場所:浜名湖ガーデンパーク
- ・主催:浜名湖うなぎまつり実行委員会

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H13	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	3,660	3,660
	決算	3,660	
	国・県支出		
	市債		
	その他	3,500	3,200
	一般財源	160	460
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
来場者数(人)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	15000	15000			20000
実績値	7296				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

「うなぎ」を活用した各種イベントの実施、さいたま市及び浦和うなぎまつり実行委員会との交流、西区特産の農産物のPR等を行う「浜名湖うなぎまつり」を開催する。

- ・開催年月:平成27年11月(予定)
- ・開催場所:浜名湖ガーデンパーク
- ・主催:浜名湖うなぎまつり実行委員会

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

「うなぎ」を活用した各種イベントの実施、さいたま市及び浦和うなぎまつり実行委員会との交流、西区特産の農産物のPR等を行う「浜名湖うなぎまつり」を開催した。

- ・開催年月:平成27年11月8日
- ・開催場所:浜名湖ガーデンパーク
- ・主催:浜名湖うなぎまつり実行委員会
- ・来場者数:7,296人

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

平成27年11月8日に、浜名湖ガーデンパークにおいて、「浜名湖うなぎまつり(浜名湖うなぎまつり実行委員会主催)」を開催し、区内外から約7,296人の来場者があり、浜名湖ブランドの「うなぎ」をPRするための各種イベントを実施した。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

西区では、平成26年度に区イベントの再編を行い、統廃合により整理した。
本事業は、それまで実施していた「西区まつり(H19～H25まで開催)」の開催目的も併せ持たせた形で実施することとなりまだ2年であるが、区内のイベントについては、その後も継続してイベント内容や効果等の検証を続けており、今後はさらなる内容の充実に努め、浜名湖うなぎのPRの場として来場者の増を目指していく。

・事業の分類

大分類 補助・助成 細分類 負担金・拠出金